

商品名 人全血液-LR「日赤」（日本赤十字社） 医薬品基本情報

薬効	6341 全血製剤	一般名	人全血液（1-2）
英名	Whole blood, leukocytes reduced, NISSEKI	剤型	注射液
薬価	8350.00	規格	血液200mL に由来する血液量1袋
メーカー	日本赤十字社	毒劇区分	

人全血液-LR「日赤」（日本赤十字社）の効能・効果

輸血

人全血液-LR「日赤」（日本赤十字社）の使用制限等

1. CMV抗体陰性の新生児、CMV抗体陰性の胎児、CMV抗体陰性の低出生体重児	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	慎重投与
2. うっ血性心不全が認められない低出生体重児	記載場所	用法・用量
	注意レベル	注意
3. 本剤成分又は含有成分でショックの既往歴、本剤成分又は含有成分で免疫学的副作用の既往歴、IgA欠損症、欠損蛋白に対する抗体を保有、血漿蛋白欠損症、サイトメガロウイルス＜CMV＞抗体陰性の造血幹細胞移植、サイトメガロウイルス＜CMV＞抗体陰性の免疫不全	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

人全血液-LR「日赤」（日本赤十字社）の副作用等

1. 発熱、紅斑、下痢、肝機能障害、顆粒球減少症、GVHD、死亡、ショック、チアノーゼ、皮膚潮紅、血管浮腫、喘鳴、アナフィラキシー、全身違和感、腹痛、頻脈、HBV感染、HCV感染、肝炎ウイルス感染、HIV－1感染、HIV－2感染、HTLV－1感染、CMV感染、エプスタイン・バーウイルス感染、EBV感染、ヒトパルボウイルスB19感染、マラリア原虫感染、HEV感染、輸血関連急性肺障害、TRALI、低酸素血症、肺水腫、急激な肺水腫、低血圧、呼吸困難、呼吸障害、輸血後紫斑病、PTP、post transfusion purpura、急激な血小板減少、粘膜出血、血尿、心不全、心筋障害、心房細動、心室細動、重篤な心機能障害、不整脈、急性腎障害、重篤な腎機能障害、著しいAST上昇、著しいALT上昇	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明

2. 過敏症、蕁麻疹、発疹、発赤、そう痒感、出血傾向、白血球数変動、黄疸、血中ビリルビン上昇、血尿、ヘモグロビン尿、BUN上昇、クレアチニン上昇、悪心、嘔吐、痙攣、微小凝集塊、肺毛細管閉塞、肺機能不全、血圧上昇、血圧低下、頻脈、徐脈、高カリウム血症、不整脈、心不全、電解質異常、アシドーシス、血中カリウム濃度上昇、血中カルシウム濃度低下、手指のしびれ、嘔気、発熱、悪寒、戦慄、頭痛、胸痛、痛み、チアノーゼ、倦怠感、鉄沈着症、鉄過剰症	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
3. 溶血	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
4. 血中カルシウム濃度低下、手指のしびれ、嘔気、アシドーシス、出血傾向、高カリウム血症、徐脈、不整脈、心不全、微小凝集塊、肺毛細管閉塞、肺機能不全	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
5. HBV感染、HCV感染、HIV-1感染、HIV-2感染、ウイルス感染	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
6. 発熱、紅斑、下痢、肝機能障害、顆粒球減少症、移植片対宿主病、GVHD、graft versus host disease、死亡、エンドトキシンショック、敗血症、変異型クロイツフェルト・ヤコブ病、vCJD、アナフィラキシー、間質性肺炎、肝炎、CMV感染症、胎児への障害、心不全、チアノーゼ、呼吸困難、肺水腫、輸血関連循環過負荷、TACO、体温低下、血圧低下、不整脈	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

人全血液-LR「日赤」（日本赤十字社）の配合変化

1. 薬剤名等：他の薬剤

発現事象 -

投与条件 -

理由・原因 -

指示 禁止

